



日本上座仏教修道会



仏暦 2564 年令和 3 年 (2021 年) 1 月 10 日 (日)、パダンタ・ウ・ニャーヌッタラ大長老が僧院長を務められるミャンマー・マハーアウンミエ僧院に於いて、比丘サンガによって、浄心庵「シーマー (戒壇)・シェーダゴンバゴダ形仏塔」の開眼法要儀式が執り行われました。

## 浄心庵「シーマー (戒壇)・仏塔建立」大プロジェクト

### シーマー (戒壇)

「シーマー」とは、パーリ言葉で、「戒壇 (授具足戒の場)」と日本語で訳されています。

比丘サンガが戒律の確認を行う聖なる特別な場所のことです。このシーマー (戒壇) が在れば、お釈迦さまの教えを伝える比丘サンガのための比丘出家儀式、新月・満月のウポサタの日に戒清浄になるための戒律の儀式、「カティナ・シーワラ」という特別な衣の儀式など、戒律に関する儀式を行うことができます。これらの儀式のために、このシーマー (戒壇) は必要とされます。

このように「シーマー (戒壇)」とは、比丘サンガが存在するために最も重要な場所であり、特別な聖地なのです。比丘サンガが存在すれば、お釈迦さまの教えを伝えることができます。

三宝、比丘サンガが存在するための「シーマー (戒壇)」についての功德は、輪廻解脱、涅槃に至るまで善い結果をもたらします。

### 仏塔建立 について

「仏塔」とは、お釈迦さまの仏舎利やお釈迦さまに関係がある物を奉安するととても大切な「塔」です。浄心庵シーマー (戒壇) の土地の上に、平面 10.5×19m の 2 階建と屋上を建設いたします。1 階は、比丘サンガの居室、瞑想者宿泊施設、多目的ホールとして、2 階は、瞑想堂として浄心庵仏像が奉安され、その後部スペースには、三宝をはじめ上座仏教に関する博物館が設けられます。屋上は、中心部にミャンマー式シェーダゴンバゴダ形仏塔を大切に安置します。北側中央部は、日本式仏塔として五重塔を安置する予定です。この 2 つの仏塔は、ミャンマーと日本両国の仏教友好交流を深め合い、両国の幸福と世界平和への礎として、日本の地に純粋なお釈迦さまの教えが広く永く存在するためのものです。

このような比丘サンガの戒・定・慧のエネルギーによって、特別な土地となったシーマー (戒壇) の上に仏塔を建てる機会を得ることは、日本では極めて稀なことであり、大変幸福なこととございます。

この建物は、お釈迦さま、お釈迦さまの説かれた教え、そしてお釈迦さまの弟子である比丘サンガに関係がある特別な「シーマー (戒壇)・仏塔」なので、特別な功德、波羅蜜を積むことができます。

今世、今現在も、来世、未来までも、必ず善い結果をもたらします。そして純粋なお釈迦さまの教えが永く存在することができます。

この建物の中で、お釈迦さまの教えを修道する見習出家、比丘出家、正学女、尼僧、男性瞑想者、女性瞑想者たちは、輪廻解脱、涅槃へ至る八正道 (戒・定・慧) を実践することができます。

ですから、この特別な「シーマー (戒壇)・仏塔建立」は、大变得難く特別な功德、波羅蜜なのです。

「シーマー (戒壇)・仏塔建立」のための特別な功德としてお布施を希望される方は、当会ホームページのトップページ「お布施のご案内」または、「シーマー (戒壇)・仏塔建立吉祥なるお布施」をご参照ください。

Vihāra dānaṃ saṅghassa aggaṃ buddhena vaṇṇitaṃ

お釈迦さまの教えを伝える土地・建物を比丘サンガを目指して布施することは、最も高貴な功德として ブッダによって称賛されました



日本上座仏教修道会



## 浄心庵「シーマー（戒壇）・仏塔建立」大プロジェクト 進捗状況

当会のバツダンタ・ニャーヌッタラ大長老のお導きにより 2017 年から始まりました浄心庵「シーマー（戒壇）・仏塔建立」大プロジェクトは、比丘サンガによるシーマー（戒壇）の認定儀式、定礎儀式、起工安全吉祥儀式をはじめとした数々の儀式を経て、昨年 2020 年 7 月に、建設工事が始まりました。工事の様子は次ページ以降写真でお知らせします。

着工後は、テーラワーダ仏教に則した戒壇建物として、戒律に基づいて、大長老よりご指導を賜わり、厳密に確認しながら、株式会社入江三宅設計事務所様(設計・監理)、常総開発工業株式会社様(施工)、当会プロジェクトチームメンバーの三者が、詳細な打ち合わせを何度も重ね、チーム一丸となって鋭意進めてまいりました。

また、一ヶ月ごとの工事進捗状況としてインターネット、Facebook、ホームページを通じてご報告させていただきました。

2021 年 2 月末に、予定通り建物が建ち、3 月 1 日（月）午後 2 時から浄心庵精舎において、引渡の契約が行われ、株式会社入江三宅設計事務所から建築・設計部長の坂本真一様をはじめとする 4 名の方々、常総開発工業株式会社からは代表取締役石津正美様をはじめとする 5 名の方々、そして当会からは浄心庵常住者をはじめとする会員有志 9 名の三者の立会いの下、「シーマー（戒壇）・仏塔」建物の鍵は大切にお受け取りいたしました。これから建物登記をし、正式に当会の建物となります。

大プロジェクトの完成につきましては、新型コロナなどの影響で、ミャンマー国からの仏塔の奉送が遅れております。また遅延工事をはじめ、追加・修復工事が残り、すべて完遂するまでまだしばらくかかる予定です。引続き最善を尽くして取り組んで参ります。

建築費用に関しては、厳しい状況の中で始まった大プロジェクトですが、国内外の三宝を信じる皆さま方の浄財のお力によって、支払できる金額まで近づきました。

シーマー（戒壇）建物の引き渡しを区切りとして、三宝と大長老をはじめ、関係者の皆さま方の多大なるご尽力に心から感謝申し上げますと共に、かけがえのない皆さまの尊い功德に心から随喜申し上げます。引続き、大プロジェクトが完遂するまで、何卒よろしくお願い申し上げます。

## 今後の予定

今後の予定としましては、三宝のエネルギーを放つ黄金の尊い仏塔をいつでもお迎えできるように、準備を整えて参ります。

シェーダゴンパゴダ形仏塔と法隆寺形五重塔を屋上に奉送後、付帯工事などのすべての工事を終え、ふさわしい時期に、浄心庵「シーマー（戒壇）・仏塔」建立完成のための儀式を執り行います。

時期が来ましたら、皆さまにお知らせいたしますので、楽しみにお待ちいただければ幸いです。ごぞいませ。



日本上座仏教修道会

# 浄心庵「シーマー（戒壇）」になる以前の土地



2014年1月7日撮影  
現在の浄心庵「シーマー（戒壇）・仏塔建立」の土地



2016年11月25日  
大きな功德の申し出



2017年1月15日 解体前の浄心庵「カリアナミッタハウスⅠ」の前庭にて今後の計画発表



2017年1月31日 大長老本国にて、親教師ケサラ大長老  
にご相談。「シーマー（戒壇）・仏塔建立」プロジェクト  
計画決定



2017年3月18日 第1回「シーマー（戒壇）・仏塔建立」  
プロジェクトミーティング会議



2017年4月3日 第2回「シーマー（戒壇）・仏塔建立」  
プロジェクトミーティング会議



2017年4月15日 日本浄心庵精舎において第1回  
「シーマー（戒壇）・仏塔建立」プロジェクト会議



2017年4月15日 大長老による重大発表



2017年4月19日  
浄心庵「カリアナ ミッタ ハウスⅠ」解体工事（直前）



2017年4月22日 浄心庵「カリアナ ミッタ  
ハウスⅠ」解体撤去後の土地の片付け



「シーマー（戒壇）・仏塔建立」の土地を平らにする  
特別な功德行



2017年5月2日  
「聖地となるための儀式」



2017年5月7日ゴールデンウィーク10日間宿泊瞑想会  
終了日 シーマー（戒壇）・仏塔聖地の上で三宝をはじめ  
大長老に尊敬合掌礼拝



2017年5月16日 「シーマー（戒壇）・仏塔建立」プロジ  
ェクト設計者 株式会社入江三宅設計事務所の皆様ご来庵



2017年9月21日 認定儀式まで1カ月余りとなった  
浄心庵「シーマー（戒壇）・仏塔建立」予定地

## ◎浄心庵「シーマー（戒壇）・仏塔建立」大プロジェクト

2016年11月25日（金）浄心庵精舎において、ミャンマー国家顧問省副大臣（元駐日ミャンマー大使）U Khin Maung Tin 様の代理としてご夫人である Daw Aye Aye Nyein 様が、来日され、浄心庵「シーマー（戒壇）・仏塔建立」計画についてご相談されました。大臣のご家族は、日本に約4年間滞在され、三宝と大長老を深く信じ、その当時

から浄心庵精舎に「シーマー（戒壇）・仏塔建立」について、度重なる功德の申し出をいただいております、この日が最後の申し出となりました。2017年1月15日に大長老による今後の計画が発表され、1月31日、大長老はミャンマーご帰国後、ケサラ大長老にご相談されました。4月15日に浄心庵「シーマー（戒壇）・仏塔建立」大プロジェクト実施会議が行われ、大長老より重大発表がございました。その日から、大プロジェクトの実現に向け、すべてが始まりました。

# 浄心庵「シーマー（戒壇）認定儀式」のためにご来日された

バッドンタ・ウ・ケサラ大長老をはじめとする10名の比丘サンガ

2017年10月27日八日目のウボサタの日



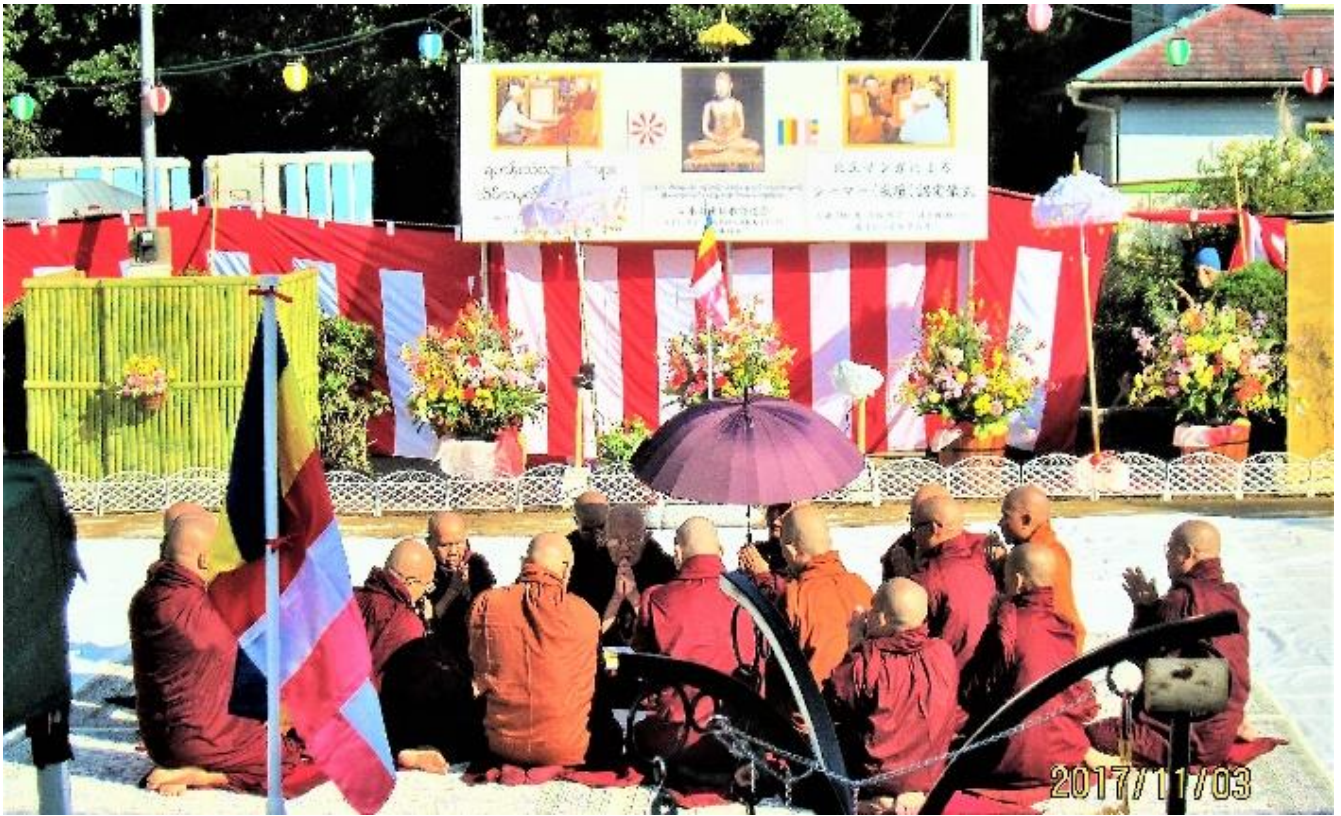
# 比丘サンガによる浄心庵「シーマー（戒壇）の土地解除儀式」

2017年10月28日~11月2日



比丘サンガによる浄心庵「シーマー（戒壇）認定儀式」

2017年11月3日 満月のホサタの日



浄心庵「シーマー（戒壇）建物・シェーダゴンパゴダ形仏塔建立」  
吉祥なる定礎儀式 2018年11月24日

浄心庵「シーマー（戒壇）建物・シェーダゴンパゴダ形仏塔建立」  
起工安全吉祥儀式 2020年7月4日 満月のホサタの日





日本上座仏教修道会

# 浄心庵「シーマー（戒壇）・仏塔建立」工事1ヶ月目（2020年7月）



吉祥なる定礎レンガ安置後、コンクリート打設された浄心庵「シーマー（戒壇）・仏塔」建物基礎部



日本上座仏教修道会

# 浄心庵「シーマー（戒壇）・仏塔建立」工事2ヶ月目（2020年8月）



## 工事3ヶ月目（2020年9月）



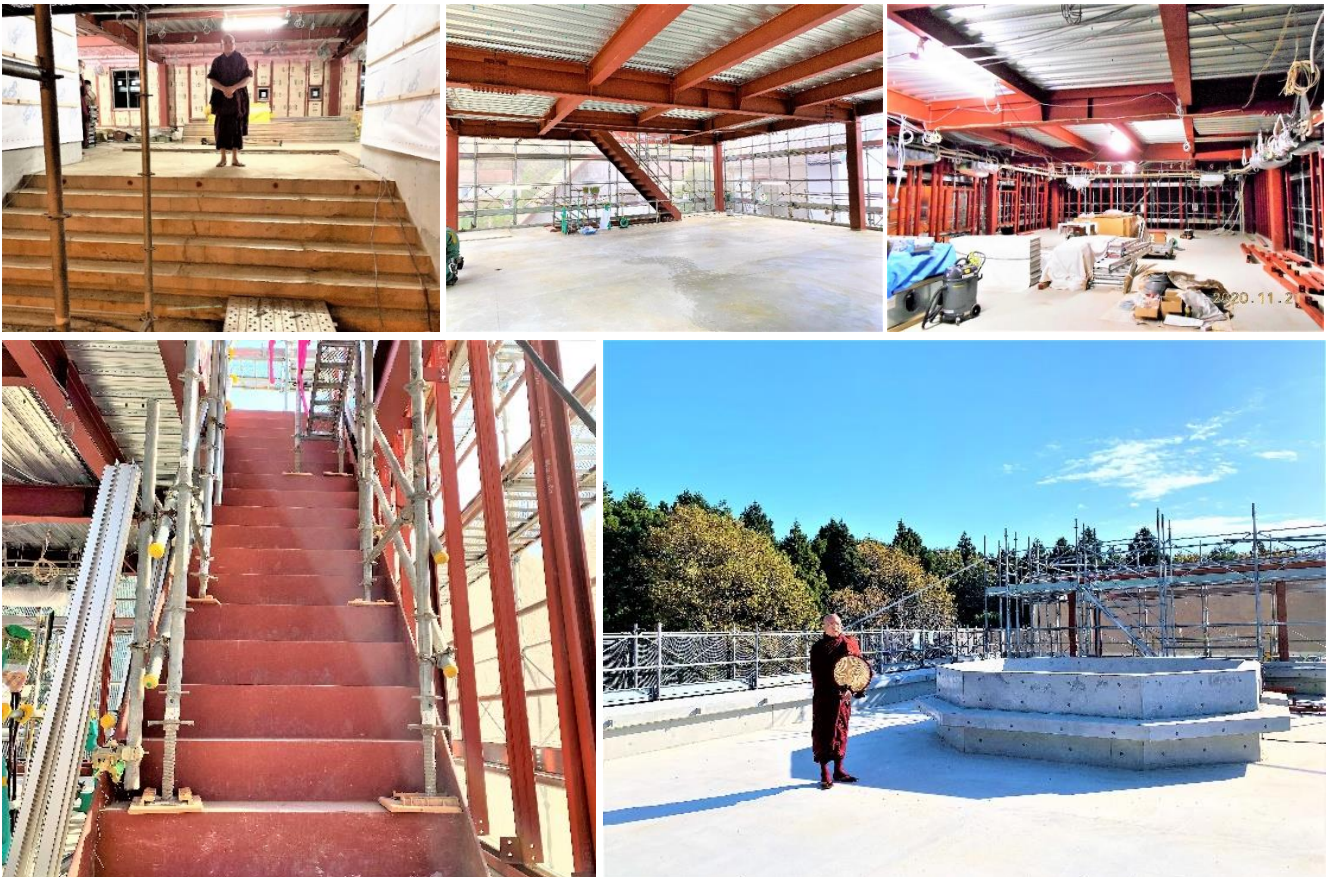


日本上座仏教修道会

# 浄心庵「シーマー（戒壇）・仏塔建立」 工事4ヶ月目（2020年10月）



## 工事5ヶ月目（2020年11月）



浄心庵「シーマー（戒壇）・仏塔」建物屋上にシェーダゴンパゴダ形仏塔安置





日本上座仏教修道会

# 浄心庵「シーマー（戒壇）・仏塔建立」 工事 6 ヶ月目 (2020年12月)



大長老、浄心庵「シーマー戒壇・仏塔建立」建物ご視察 1階（左、中央） 2階三宝博物館（右）

# 工事 7 ヶ月目 (2021年1月)



浄化槽設置などの外構工事



日本上座仏教修道会

浄心庵「シーマー（戒壇）・仏塔建立」

工事 8 ヶ月目 (2021年2月)



シーダゴンパコダ形仏塔

法隆寺形五重塔



Idaṃ no puññaṃ nibbānassa paccayo hotu.  
Buddha sāsanam ciraṃ tīṭṭhatu.  
Sādhu Sādhu Sādhu

皆さまと共に私たちが積んだ多くの功德によって  
涅槃への因縁になりますように  
お釈迦さまの教えがなくならないで永く存在できますように  
サードゥ サードゥ サードゥ



日本上座仏教修道会



仏暦 2564 年令和 3 年 (2021 年) 1 月 10 日 (日)、パッドンタ・ウ・ニャーヌッタラ大長老が僧院長を務められるミャンマー・マハーアウンミエ僧院 (MAHAR AUNG MYAY YEIK THER, PHO YAR ZAR STREET, (7) WARD HLAING THAR YAR, YANGON) に於いて、比丘サンガによって、浄心庵「シーマー (戒壇)・シェーダゴンパゴダ形仏塔」の開眼法要儀式が執り行われました。

## お布施のご案内

### 1. 浄心庵「シーマー (戒壇)・仏塔建立」のお布施について

この稀有な機会に、シーマー (戒壇)・仏塔建立のための特別な功德として、お布施を希望される方は、下記にお振り込みください。

#### ◎三菱UFJ銀行

振込先：三菱UFJ銀行 新宿中央支店  
口座番号：普通 4581036  
口座名：一般社団法人 上座仏教修道会

#### ◎ゆうちょ銀行振替口座

振込先：一般社団法人 上座仏教修道会  
00100-9-484835

※ 振り込みの際は、お名前と住所を明記してください。

※ 恐れ入りますが、振込手数料はご負担願います。※お問合せ 浄心庵精舎 0291-39-0220 (受付 正午～午後8時) 吉田まで  
※ 領収証が必要な方は、郵便番号、住所、氏名、電話番号を明記して、ご郵送またはお電話でお知らせください。

### 2. 浄心庵精舎維持費

三宝の徳と恩を目指して、浄心庵維持費のお布施を希望される方は、下記にお振り込みください。

#### ◎ゆうちょ銀行口座

口座名義：一般社団法人 上座仏教修道会  
口座番号：記号 10000 番号 49428471

#### ◎他銀行からのお振込み

店名：00八 (読みゼロゼロ八チ) 店番：008  
預金種目：普通預金 口座番号：4942847

※ 恐れ入りますが、振込手数料はご負担願います。※お問合せ 浄心庵精舎 0291-39-0220 (受付 正午～午後8時) 吉田まで  
※ 領収証が必要な方は、郵便番号、住所、氏名、電話番号を明記して、ご郵送またはお電話でお知らせください。

### インターネットで「シーマー (戒壇)・仏塔建立」プロジェクトを紹介しています

- 日本上座仏教修道会 ホームページ <http://jyouzabukkyo.jp/>
- 日本上座仏教修道会 Facebook 「日本上座仏教修道会 Facebook」で検索ください
- シーマー (戒壇) 建物・シェーダゴンパゴダ形仏塔建立プロジェクト <https://jpagoda.online/project/>
- 入江三宅設計事務所 WEB にて紹介 <https://www.imaec.co.jp/>

皆さまの暖かいご支援応援、よろしくお願いたします。